

JAFRA NEWS

公益社団法人 日本鉄道広告協会 会報

Japan Association for Rail Advertising

2月号
Vol.88
2025年2月1日発行

発行所：公益社団法人 日本鉄道広告協会

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階

TEL：03-5791-1808 FAX：03-3443-1616 メールアドレス：information@j-jafra.jp

URL：<https://j-jafra.jp/>



会場俯瞰パース



大屋根リング



大屋根リング上の様子

提供：2025年日本国際博覧会協会

まもなく開幕を迎える大阪・関西万博 2025年4月13日（日）から10月13日（月）までの184日間、大阪市此花区にあります人工島「夢洲」にて、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）が開催されます。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」

ン」で、会期中は海外各国や民間事業者をはじめとした様々なパビリオンが立ち並び、約2820万人の来場が想定されています。55年ぶりに大阪の地で開催される万博ということもあり、大阪・関西を中心に大阪・関西万博に対する期待感や機運も高

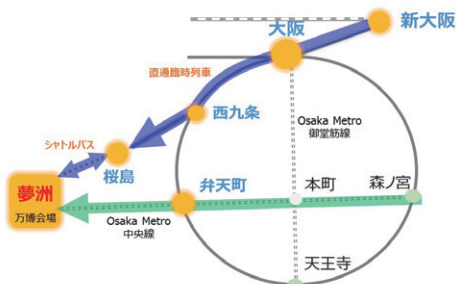
まっています。
開催地を事業エリアとするJR西日本グループとしても、大阪・関西万博の開催に向けて様々な取り組みを展開しており、今回は主な取り組みをご紹介します。

「大阪・関西万博に向けたJR西日本グループの取組み」

巻頭レポート

西日本旅客鉄道株式会社 地域まちづくり本部 万博プロジェクト推進室 主査
國見 篤志

JR西日本グループは、万博輸送を支える交通事業者として、会場へお越しになるお客様を安全・快適にお運びするために、万博アクセスルートとの主要ルートのひとつとなる大阪環状線およびJRゆめ咲線において、列車を増発し、輸送力の増強を図る



A silver and blue Shinkansen train is shown traveling on tracks through a city. The train is moving towards the right, with its front end prominently displayed. The background features urban buildings and overhead power lines. The train's front has a blue stripe and a digital display showing the destination.

大阪環状線を走行する 323 系



の機運を一層盛り上げるべく、JR西日本グループではグループが保有するア



SILVER PARTNER



[JAF 日本サッカー](#)

万博。プロモーション
大阪・関西万博

Metro 中央線
との乗換結節点とな
る大阪環状線 弁天
町駅では、新たな新
駅舎の整備などを進
めております。その
ほか、万博会場への
シャトルバスとの乗
換が必要になるJR
ゆめ咲線 桜島駅で
は、万博会期中限定
で改札を増設し、駅
の機能向上や安全性
と利便性の向上を進
めております。

ほか、新大阪駅からJRゆめ咲線
桜島駅まで直通臨時列車（エキスポ
ライナー）を運転することで、新幹
線からの乗換利便性も向上させます。

また、万博アクセスルート上の乗
換主要駅である大阪環状線 西九条
駅においては、全てののりばにホー
ム柵を整備するほか、Osaka

セットを活用したプロモーション協力をはじめ、様々な取組みを展開しております。



ラッピング列車内で展開中のコンテンツ



大阪・関西万博ラッピング列車 (323系)〈大阪環状線〉

万博開催500日前となる2022



大阪・関西万博ラッピング列車 (213系) 〈岡山エリア〉

ラッピング列車内では、大阪・関西万博をPRするカウントダウン企画（万博までの過ごし方劇場 行くで！万博。）でジャックしており、万博をより身近に感じていただけるような工夫を加えております。

そのほか、万博開催1年前となる2024年4月13日からは、東海・山陽・九州・北陸新幹線において、「大阪・関西万博ラッピング新幹線」の運行を開始したほか、2024年11月からは岡山エリアでもラッピング

3年11月30日からは、大阪環状線等を走行する一部編成に大阪・関西万博公式キャラクター「ミヤクミヤク」などがラッピングされた「大阪・関西万博ラッピング列車」の運行を開始いたしました。

列車を運行するなど、大阪・関西にとどまらず、西日本エリア広域に機運醸成の波を広げていくべく、様々なラッピング列車を運行しております。

万博会期中のお出迎え

万博に会場されるお客様に万博アークスルートをパビリオンのように楽しんでもいただけるよう、323系車内空間演出「JR WEST Parade Train」を運行いたします。323系2編成の1号車客室全長にわたってLEDパネルを設置し、外の景色をリアルタイムに投影することで、オーブンカーに乗っているような開放感を生み出すとともに、AR技術を用いることで、まさにパレードに加わっている



大阪・関西万博ラッピング新幹線（N700系）



JR WEST Parade Train（323系）



桜島駅臨時改札空間イメージ



JR WEST Parade Train 車内イメージ

るかのような没入感のある映像体験をしていただく予定です。

また、オーブンカーでパレードに参加するワクワク感を表現する車体ラッピングを行います。

そのほか、JRゆめ咲線 桜島駅の臨時改札空間では、複数枚のシースルーLEDパネルを用いて大阪・関西万博をイメージする映像を投影し、複数のLEDパネルを組み合わせて表現できる壮かつ一体感のある演出を行います。

万博会場内での取組み

JR西日本グループは、万博会場内に、公式ライセンス商品を販売するオフィシャルストアを出店いたします。

様々なパビリオンで非日常な体験の連続となるなかで、会場されたお客様の思い出話の一つになれるような「みやげ話」になる「みやげ店舗」を店舗コンセプトとしたオフィシャルストアを展開します。

外装は、大阪・関西万博キャラクター「ミヤクミヤク」と、JR西日本グループでおなじみのキャラクター「カモノハシのイコちゃん」が皆様を楽しくにぎやかにお出迎えするとともに、内装では、天井の半球体ディスプレイを用いた映像演出など「ワクワク」する仕掛けを詰め込み、お客様が自宅に帰って誰かに話したくなるような体験を提供します。

店舗内では、大阪・関西万博 I P と JR西日本グループの強みである鉄道 I P をかけ合わせたオリジナル商品をは

じめ、西日本エリアで事業を展開している企業様や、地域の伝統を活かしたもののづくりを行われている作り手の皆様とコラボレーションした商品などを多数展開する予定です。



会場内オフィシャルストア店舗イメージ

大阪・関西万博の開催まで残りわずかとなりました。

JR西日本グループでは、大阪・関西の企業の一員として、開催に向けた取り組みを着実に進め、大阪・関西万博の成

「国鉄最後の日の生中継」

常任理事 佐藤 一哉 (株式会社 J R 東海 エージェンシー)

1985年(昭和60年)に社会人になった最初の5年間、NHKに勤務し、静岡放送局で記者を2年、名古屋放送局で経済・産業番組のディレクターを3年経験した。

新人記者は、まずはサツ(警察)回りというのが、昔も今も定番だと思うが、折しも1987年4月1日の国鉄民営化を挟んだ時期だったこともあり、地方放送局の立場から、いわゆる余剰人員問題も含め、国鉄からJRへの移行に伴う様々な出来事取材した。

1987年3月31日の国鉄最後の日。JR東日本とJR東海の在来線の「境界駅」となり、分割後は、在来線駅長はJR東日本、新幹線駅長はJR東海、となる象徴的な場所であつた静岡県・熱海駅からの生中継レポートを担当した。例えば、会社間の運賃精算の都合上、熱海駅の在来線の新たな自動券売機は、同じ運賃であっても「JR東日本完結」「JR東海完結」「2社またがり」に分けられることになつ

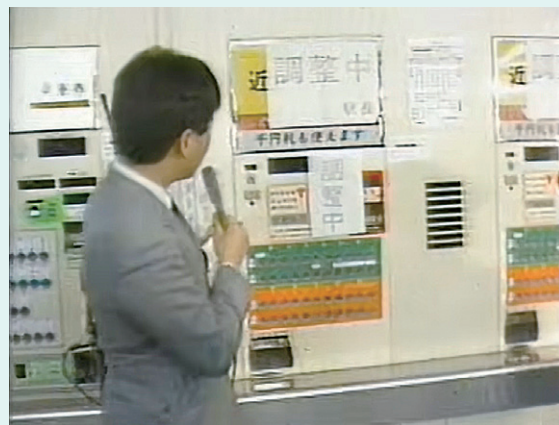
た。



た。

東海エリアのみの放送とは言え、国鉄の分割民営化という大きな節目の日に、1人で4分強の生中継を回すという、NHK勤務の中でも、強烈に印象に残る経験だった。

1年前、何とその時の録画がYouTubeにアップされているのが偶然見つかり、当時25歳の自分に、37年ぶりに再会(?)することができた。社内のお笑いネタとしても有効利用しているのももちろんである。



かりです…)

分割民営化直後は、東海道新幹線の全てのきっぷのうち、JR東海の各駅窓口で販売されるのは、全体の半分に遙かに及ばず、「直販力の強化」はJR東海の大きな経営課題であり、それがのちの「EX予約」に繋がっていくことになった。

私自身は、1990年に縁あって、取材先でもあったJR東海に中途入社することになるのだが、熱海駅からの中継の時点では、そんなことは全く想像しておらず、その後、「EX予約」の仕事にも携わることになったというのは、余りに偶然としか言いようがない。

昨年、東海道新幹線は開業60周年を迎えた。JR東海グループの広告会社である当社は、様々なプロモーションを展開したが、同じ年に、私自身もJAFRAの常任理事に就任することとなった。あの生中継から間もなく丸38年。不思議な縁を大切に、交通広告業界のさらなる発展に尽力していく決意を新たにしている。

次回の広場もお楽しみに。

2024年度第3回理事会を開催

2024年度 第2回理事会は、2024年12月10日（火）ジェイアール東日本企画10F大会議室において22名の理事が出席し開催した。

冒頭に薬師専務理事が新井会長の欠席を報告するとともに、理事会の議長には、定款第33条第5項「会長に事故あるとき又は欠けたときは、理事会においてあらかじめ定めた順序により、他の理事が議長となる」の定めに従い、赤石会長代行副会長にお願いしたいと発言し、赤石議長が14時30分開会を宣言した。

本理事会は理事総数39名中22名の出席があり、定款第34条の開催条件を満たし有効に成立した。

また議事録に関しては、定款第37条第2項の規定において、「会長が理事会に出席しない場合の理事会の議事録は、議長が作成し、出席した理事及び監事全員が署名押印するものとする」と定めており、赤石議長が作成、出席の全ての理事および監事に議事録署名押印をお願いし、了承を得た。

審議内容は、次の通り。

第1号議案 新規会員入会の件

以下の各社より入会希望があり、提出された資料に関して審査したところ、問題がないため、2024年12月10日付で入会を承認することとした。

入会希望 4社

（正会員2社、賛助会員2社）

正会員（2社）

（株）ケイエムアドシステム 札幌支店
代表者…札幌支店長 加藤健一郎
所在地…北海道札幌市中央区

（株）ノヴェロ
代表者…代表取締役社長 齊藤辰夫
所在地…北海道札幌市中央区



赤石良治会長代行副会長

賛助会員（2社）

（株）フォトワールド
代表者…代表取締役 松田圭祐
所在地…北海道札幌市中央区

（株）ユニオンテック

代表者…仁井田和
所在地…北海道札幌市豊平区

（敬称略）

薬師専務理事より説明があり、本議案は定款第35条の規定により、説明どおり承認された。

これにより、12月10日現在、JAFRAは正会員274社、賛助会員26社、計300社となった。

報告事項①

第18回「地球温暖化防止キャンペーン」実施報告

薬師専務理事の説明の後、この企画について、美観風致委員会 滝久雄委員長より補足説明、キャンペーンに作品提供の天津英敏理事より説明があった。

第18回「地球温暖化防止全国鉄道広告キャンペーン」実施報告

美観風致委員会、環境委員会

1. キャンペーンのねらい

環境に優しい交通機関である鉄道に活動の基盤を置く公益法人として「地球温暖化防止」という公共性、社会性の高いテーマの鉄道広告キャンペーンを継続して実施するにあたり、以下の事項を目的としました。

- (1) 鉄道広告の持つ高い視認性とネットワーク力を活かして、環境問題に対する社会的警鐘を鳴らし、国民の意識変革と行動変容を促して、より豊かな社会の実現に寄与すること
- (2) 他の交通機関に比べ総じてCO2排出量が少なく、環境負荷も低いとされる全国の鉄道会社が行っている環境保全への積極的な取り組みを支援し、脱炭素につながる社会の実現に寄与すること

2. キャンペーンの概要

主要鉄道路線の車内中張り広告、ターミナル駅およびその周辺駅の駅ばりポスターの鉄道広告をネットワークし、空き枠の活用などによって集中掲出に努めました。猛暑により地球温暖化防止への関心が高まる、各媒体社の空き枠対策にも貢献できる等の理由により、今回も例年同様に8月期に実施としました。

- (1) 実施時期…2024年8月1日（木）～8月31日（土）
- (2) 展開規模…全国主要の鉄道駅および鉄道車両に延べ約85万枚のポス

報告事項②

「e販促データシステム」の稼動状況

1. アクセス状況

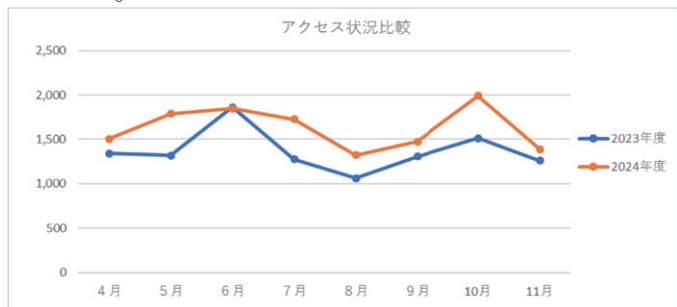
2022年度以降、継続的に増加傾向にある。

2. 「e販促データシステム」講習会実施報告

2023年7月期以降の採用・異動による交通媒体部門への新任者を対象に、東京（6/12）・大阪（6/19）にて開催。両会場合計69名の参加者に対して、効果的なメ



大津英敏理事（作品は緑）



2024年度のアクセス状況（11月末時点）は以下の通り。有料会員数は62社（前年度同数）。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
会員	1,507	1,786	1,843	1,723	1,323	1,474	1,989	1,387
一般	0	3	4	3	0	2	0	0
合計	1,507	1,789	1,847	1,726	1,323	1,476	1,989	1,387

参考 2023年度同期間におけるアクセス状況は以下の通り。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
会員	1,338	1,318	1,825	1,272	1,061	1,307	1,510	1,261
一般	6	0	38	3	0	2	2	0
合計	1,344	1,318	1,863	1,275	1,061	1,309	1,512	1,261

ディアプランニング（システム機能・操作方法）、効果的な資料づくり（システムデータ活用方法）の内容で実施し、「今後、活用していきたい」との好評を得ました。

3. 「e販促データシステム」簡易改修およびデータ更新

システムの操作性・機能性でのユーザーニーズへの対応のため、路線図の動的への簡易改修を甲信越エリア・北陸エリア（6月）、四国エリア（7月）実施。また、乗降人員データ更新（9月）を行い、推定利用人員データについては、現在更新

作業中です。

報告事項③

アカウントビリティ向上の進捗状況および活動報告

1. 推定システムアクセス数の推移

2022年度以降増加傾向にあったが、2024年度は昨年度を下回る状況にある。



2024年度のアクセス状況（2024年11月末時点）は以下の通り。会員社数46社（対前年度▲1社）。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2023年度	23	51	80	40	40	44	34	18

参考 2023年度同時期のアクセス状況は以下の通り。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2024年度	37	45	33	38	39	22	21	15

2. 「共通指標推定システム」講習会実施

「e販促データシステム」講習会に引き続き、東京・大阪両会場にて「共通指標推定システム」および「共通指標推定モデル2023（プレス

リリース資料）」の活用ポイントについて講習会を行った。

3. 「車両メディア調査」の今後のスケジュール

今年度も2023年度調査と同時期に調査を実施。

・2024年9月～10月 調査実施

・2024年12月4日第60回交通広告共通指標推進プロジェクト会議開催（調査結果報告）

・2025年1月15日

第61回交通広告共通指標推進プロジェクト会議開催（プレスリリース案検討）

・3月下旬 プレスリリース、システム更新予定

大塚尚司委員長より次の説明があった。

大塚尚司アカウントビリティ向上委員会委員長

今年も11社さまに調査のご協力をいただきありがとうございました。現在、3月のプレスリリース内容について検討しております。内容はスマホの視認と車内広告の視認との関係ということで、広告主さまから「スマホをいじっていて電車広告は見えないのではないか」と言われることが多いですが、スマホ利用者の広

告視認について調査した結果、スマホ利用者もすっかり車内広告を見ているという数値をぜひ発表したいと考えていますのでご期待ください。それとテレビ・ネット広告とともに車内広告もあわせて出稿することの効果も調査しておりますので、発表したいと考えております。また来年以降の調査に関して、毎年実施している共通指標調査は隔年としますが、これまでの調査してきた指標を引き続き利用できるとともに古いデータとならないようにします。そしてプレスリリースによる時流をとらえたトピックス発信は今後も毎年行つてまいります。

報告事項④

支部の活動状況

2024年度、これまでの主な活動状況は以下のとおり。また、出席した支部長より近況報告があった。

1. 北海道支部

・支部理事会
日時…7月29日(月)
会場…JRTタワーホテルズ日航札幌
・支部総会
参加…22社(出席19社、委任状出席3社)
・意見交換会
参加…39名
・8月 第18回地球温暖化防止キャン

ペーン(以下各支部共通)

・媒体視察研修

日時…10月16日(水)～18日(金)

視察場所…北陸(JR敦賀駅、福井駅、金沢駅)

参加…8名

協力…株式会社JR西日本コミュニケーション
・支部総会

2. 東北支部

日時…7月10日(水)

会場…ホテルメトロポリタン仙台

参加…10社(出席10社、委任状出席なし)

・講演会・意見交換会

演題…「交通媒体事業のイノベーションに向けて」

講師…(株)ジェイアール東日本企画

取締役 星野雅央氏

参加…23名(意見交換会参加15名)

3. 首都圏支部

・幹事会

日時…7月8日(月)

会場…ホテルメトロポリタン池袋

・支部総会

参加…79社(出席33社、委任状出席46社)

・セミナー・意見交換会

演題…「Marketing戦略におけるOOH」

講師…(株)Luup Marketing部

星賢志氏
参加…53名

・実務者研修

日時…10月29日(火)

会場…(株)ジェイアール東日本企画

大会議室

内容…講師…ビジネス概論(株)ジェ

イアール東日本企画 古川義夫氏

展開事例研修 一般社団法人デジタル

コンソーシアム 吉田勝広氏

掲出基準研修(株)ジェイアール東日

本企画 寺田剛氏

安全研修 JR東日本メディア(株)

上野耕一氏 新村紗織氏

参加…53名

・セミナー開催(予定)

日時…12月20日(金)

会場…(株)ジェイアール東日本企画

大会議室

演題…「TikTokクリエイター」

と「街」を巻き込んだOOHプロモ

ションの可能性(仮)

講師…TikTok Japan

Global Marketing

高岡翼氏

赤石良治首都圏支部長

首都圏支部では、7月8日のセミナーで(株)Luup Marketing部の星様から、OOHは可能性に満ちていると講演いただきました。何

故ならOOHは五感を伴うものであり、心的にアプローチするものだからと言われていました。CEP(カテゴリーエントリポイント)の話もされて、商品を購入しようという時にそのブランドを想起するきっかけとなるが良いことであるというのがCEPであり、OOHがまさにそれにあたるといことです。また、12月20日にはTikTokの高岡様をお呼びし、TikTokの立場からOOH連携についてもお話しただく予定です。そういったところもあり、首都圏各鉄道会社の広告出稿もかなり活発になってきており、交通広告の状況もだいぶ上向いていると聞いています。10月23日には東京メトロの上場と記念すべきこともあり、鉄道広告の活性化に結びつくのではないかと考えております。

首都圏のトピックスとして、「上野がすごい」という滝副会長編著の本が出ています。上野の街の魅力が東京の未来、日本の未来を創ってきた、その魅力が東京、首都圏の流動の活性化に繋がるといことが中で語られています。また2025年NHK大河ドラマの「べらぼう」の主人公は蔦屋重三郎、「蔦重」です。これは印象派への影響もあったと言われている浮世絵の写楽、北斎、歌麿、を見出したと言われているメディアプロモーターの話です。我々の仕事

の大先輩ですが、彼が生まれ育ったのは吉原で、吉原を舞台に大河ドラマを展開するというのはひとつのエポックメイキングであり、首都圏の魅力が増すと考えています。大きく日本が動いていく中、上野にスポーツライトを当たらせたいということ、メディアプロモーターとしての偉大な先人のドラマであるということも、私たち交通広告の活性化に大きく後押ししてくれると考えています。ぜひ日本経済を引っ張っていただけるドライバーとしての交通広告でありたいと考えています。

4. 中部支部

・支部幹事会

日時：5月17日（金）、6月18日（火）

会場：J-R東海エージェンシー会議室

・支部総会

日時：7月24日（水）

会場：安保ホール

参加：29社（出席23社、委任状出席6社）

・意見交換会

会場：名古屋マリオットアソシアホテル

参加：46名

・2025年3月12日 セミナー開催

佐藤一哉 中部支部長

支部の幹事会、総会、意見交換会は予定どおり実施しました。また2025年3月12日にセミナーを実施するというところで検討中です。

中部地区の状況ですが、名古屋駅を中心とする駅および鉄道の利用者はコロナ禍前と比べて概ね98%まで回復してきています。名古屋駅をはじめとして全体の傾向は、平日より土休日の回復傾向が強く、当然、インバウンドによる底上げがあるわけですが、それを含めた観光・レジャー需要がコロナ前を上回っていると考えています。媒体販売状況ですが、全体において駅メディアについては、ほぼコロナ禍前に戻ってきています。媒体別に見ますと、特にDSの稼働率アップが全体を牽引しており、傾向として一つのクライアंटによるジャック広告等の大型展開が増えているような印象があります。イベントスペース利用も好調であり、典型的な例として高級車の展示ですが、目の前にリアルなものがあるということが必要があります。一方、低迷が続いております車内メディアは、コロナ禍前と比べると6〜7割程度にとどまっております。ただ前年を上回ってきており、多少、回復基調にある状況だと考えています。

5. 近畿：中国・北陸支部

・支部幹事会

日時：7月24日（水）

会場：ホテルグランヴィア大阪

・支部総会

参加：60社（出席40社、委任状出席20社）

・支部セミナー（リアル・オンライン併用開催）・意見交換会

演題：『「近大らしさ」を追い続ける『イメージ戦略』の広報』

講師：学校法人 近畿大学 経営戦略本部広報室 稲葉美香氏

参加：会場64名／オンライン46名（意見交換会参加60名）

・交通広告実務研修会（オンライン開催）
日時：9月19日（木）

講師：(株)ジェイアール東日本企画
執行役員 古川義夫氏

参加：75名

伊藤義彦 近畿・中国・北陸支部長

支部の活動は記載のとおり実施しました。特に7月24日のセミナーでは、近畿大学経営戦略本部広報室の稲葉様をお迎えして、大学のイメージ戦略の広報についてお話いただきました。非常にメディア戦略が優れており、年々受験者数を増やしているということ、学校の案内パンフレット等も全く違った次元で学生を惹きつけるように作られており、セ

ミナー聴講者から大変好評で、その後の意見交換会でも講師の方と様々なやり取りがあり大変盛り上がりしました。

関西の鉄道エージェンシー6社の社長会をし、関西地区全般的にデジタル媒体が好調で今年度上期も対前年度を超える状況との共通話題となりました。一方、車両メディア、駅メディアともに媒体種別、販売月によってバラツキ、波があり、関西の交通広告媒体の盛り上げのために6社全体でのジャック型広告等に益々チャレンジしていかなければいけないと感じているところです。関西にとって現在一番大きいのは「大阪・関西万博」の開催です。今日（12月10日現在）で123日前ということですが、もう目前に迫っています。地元で工事は着々と進んでおり、かなり面白い状態に仕上がって、見応えもあり、ぜひ関東からそして日本のあらゆるところから、また海外からも多くの方に来ていただきたいと思っております。万博期間、関西の交通媒体が賑わうことを願っており、関



伊藤義彦 近畿・中国・北陸支部長

西の鉄道エージェンシーも一緒に盛り上げたいと考えております。まだまだ首都圏での温度感は低いと聞いておりますので、ぜひ盛り上げをお願いいたします。

関西でのJRは、新幹線で対前年104・8%、近畿圏で103%、10月、11月の土休日を中心に非常に伸びているという状況です。また本年3月に敦賀まで延伸した北陸新幹線も好調で11月は119・3%でした。在来線特急が昨年を少し下回っていますが、それ以外は概ね好調です。その北陸では10月から12月まで北陸デスティネーションキャンペーンを実施しており、全国各地から北陸三県への誘致を図っています。西ならではのテーマである自然、歴史の名勝、温泉等を組み合わせ、お手伝いしております。中国地区では、9月28日から2か月間、岡山県の県北12市町村で「森の芸術祭 晴れの国・岡山」を実施しました。目標25万人に対して期間中延べ52万人の来訪者があり、非常に大きなイベントとなりました。引き続き、万博含めて関西の盛り上げに取り組めます。

6. 四国支部

・支部総会

日時…6月11日（火）

会場…サンポートホール高松会議室
参加…14社（出席11社、委任状出席3社）

・意見交換会

日時…6月11日（火）

会場…天勝 本店

参加…18名

・媒体視察研修

日時…10月21日（月）～22日（火）

視察場所…敦賀駅、福井駅・金沢駅の広告媒体

参加…14名

・支部セミナー（予定）

日時…2025年2月5日（水）

演題…「北陸新幹線金沢・敦賀延伸開業に於ける並行在来線の扱いについて」

講師…(株)JR西日本コミュニケーションズ 執行役員 横山新一氏

阿部徳章四国支部長

四国の交通広告の売上は11月現在で対前年105%です。特にデジタルサイネージは対前年158%と非常に好調です。要因としては昨年11月運用開始した新設の高松駅コンコース6面と既存の4面をあわせた10面セット商品が好調に推移していることです。四国を取り巻く周辺状況ですが、新松山駅が9月29日に開業しました。サインボードはほぼ完売でデジタルサイネージも好調に推移しています。高松駅周辺も大きく変わります。駅隣の商業施設「高松オルネ」は2024年3月22日にオー

ブンし、9月末までの入館者数が467万人とこちらも好調に推移しています。また、教職員、生徒合わせて約2千人規模の徳島文理大学香川キャンパスが2025年4月に開学、1万人を収容できる「あなぶきアリーナ香川」が2025年2月24日に開館いたします。このような状況の中、当社媒体を更に増やしていきたいと進めているところです。

支部の今後の活動予定は2025年2月5日に(株)JR西日本コミュニケーションズ執行役員横山様をお迎えしての支部セミナーを予定しております。



阿部徳章四国支部長

7. 九州支部

・支部運営会議

日時…7月17日（水）

・支部総会

日時…9月10日（火）

会場…ホテル日航福岡

参加…27社（出席22社、委任状出席5社）

・講演会・意見交換会

演題…「交通系デジタルサイネージの現状と新たなステージ」

講師…(株)ジェイアール東日本企画
メディアソリューション本部
山本孝氏

参加…64名（意見交換会参加47名）

・2025年3月 支部運営会議（予定）

盛澤篤司九州支部長

JR九州の運輸収入はだいたいぶ上向いており、上期は104・1%とかなり増えてきている状況です。九州は観光列車が多いですが、2024年4月に湯布院の方に「かんぱち・いちろく」という観光列車を新しく投入し、観光列車が好きなインバウンドの方々に好評を博しています。また遅まきながらQRコードのチケットレスサービスを9月に開始しました。そして来年度4月に運賃改定を予定しており、鋭意準備を進めているところです。

交通広告の関係では、先ほどお伝えしたように旅客も増えて、全体で対前年108%、デジタルサイネージに限ると対前年113%と順調に伸びているところです。これからの取り組みですが、ジャパネットたかたさんの長崎スタジアムが10月にオープンしまして、お客様も増えており、広告の注目度も上げていきたいと考えています。

以上をもって赤石議長は、15時24

分「2024年度第2回理事会」の
閉会を宣言し議事が終了した。

以上

● 支部 便り ●

首都圏支部

セミナーを開催しました。

首都圏支部（赤石良治支部長）では、12月20日に講師TikTok JAPANの高岡翼様をお迎えして2024年度第2回セミナーを開催しました。話題のSNSツールがどのようにOHHメディアを活用しているのか、どのような効果が得られたのか、など具体的な事例を踏まえた講演に、参加した20社42名は熱心に聴講されていました。

日時…2024年12月20日（金）

会場…(株)ジェイアール東日本企画大会議室

講師…TikTok Japan

Global Marketing/JP

Integrated Marketing

Marketing Manager

高岡翼氏

演題…「TikTokクリエイター」と「街」を巻き込んだOHHプロモーションの可能性

シヨンの可能性

セミナーでは、2024年10月に実施した「SHIMBASHI 100 VOICES」の事例を中心に紹介。TikTokはOHHを「生活者とリアルにリーチを重ねられる接点」であると重視し、OHHを活用することで、クリエイターおよびメディアからの大きな反響と露出以上の広がりにつながる成果を得られた、などのお話をいただきました。



高岡翼氏

事務局からのお知らせ

合同年賀会を開催しました

1月8日（水）、広告関係28団体共催による「広告界合同年賀会」が、東京都千代田区の帝国ホテル「孔雀の間」で開かれ、業界関係者ら1300人強の参加がありました。

全日本広告連盟大平明理事長、日本アドバタイザーズ協会川村和夫理事長、日本広告業協会五十嵐博理事長、日本新聞協会中村史郎会長、日本民間放送連盟遠藤龍之介会長、日

本雑誌広告協会巴一寿理事長、日本雑誌協会宮原博昭理事長、日本屋外広告業団体連合会波田英次会長の8名が登壇しました。

全日本広告連盟大平明理事長挨拶

「あけましておめでとうございませう。令和7年、2025年が皆様方、そしてこの広告界にとって輝かしい年になることを心からお祈りいたします。昨年の辰は、うごめく或いは振動するという意味合いの字ですが、そのとおり、世界で大きな激動が起こり、世界が揺れ動いた年でした。日本経済はどうだったかと言うと、昨年、2024年は日本経済がデフレから脱却できる大切な年だと言いましたが、この1年間、見事にそれをやり遂げ、まだ途中だと思えますが、2、3年後に日本経済の新しい時代が訪れると思います。

広告も、昨年も3%近い伸びとなりましたし、今年も3%以上の伸びが予測されているようで、非常に好調です。広告もまた新しい時代に入りつつあるということだと思います。



乾杯の発声をする大平明理事長

今年の干支は乙巳きのとみです。乙という字は、春の土の中で新しい目が出てきてはいるもののまだ寒いのでなかなかまっすぐに伸びられない、様子を見ながら出ようとしているという姿を表しているということです。新しい時代で新しい動き、新しい考え方は見えないのだけれどうごめいているという状態を表しています。巳はご存じの通り蛇です。この字は、体内にやどった新しい生命の頭ができてくるといいう状態を示しています。新しい時代がこれから来るということとを暗示していて新しい産業、新しい文化がこれから出てくるということとを暗示している、本当に希望の持てる年ということが言えます。

広告業界からも新しい時代を後押しし、日本経済を元気にしていきたい、今我々はその明るい時代の入り口に入っています。その入り口を切り開くのはこれからの我々の時代です。新時代を切り拓く広告界の力を、今年は見事に見せたいと思います、行くぞ！えいえいおう！

株式会社ノヴェロ

[novello]とは、ラテン語で「新しい土地を耕す」という意味。

「新しい」という意味を持つ英語のニューや仏語のヌーヴォーにもつながる言葉です。

私たちはその社名のとおり、新しい土地に踏み入ることを恐れず、新しい世界に果敢に挑戦していくことを忘れないそんな企業でありたいと考えています。

「新しい土地を耕す」とは、例えば、クライアントの商品やサービスに新しい価値を見出し、ターゲットに的確に情報を届けること。

既存の広告に新しい斬新なアイデアを持ち込み、これまでにない成果をあげることに。

誰もやったことがない前例のない新しいプロジェクトを立ち上げこれまで蓄積したノウハウで、目的を達成し地域社会の発展に貢献すること。

私たちは、その社名のとおり、広告、そしてコミュニケーションの未知なる世界を、しっかりと確実に耕しながらそこに新しい価値や感動、そして大きな喜びを創造していきたいと考えています。

12月10日に開催した理事会で4社の入会が可決されましたので、ご紹介いたします。
これからよろしくお願いします。

株式会社ケイエムアドシステム

当社は、創業50年を迎えたバス放送広告業界のリーディングカンパニーです。

45年以上にわたり業界トップシェアを維持し、100社以上のバス・鉄道会社様からご支持をいただいております。事業エリアは全国30都道府県に広がり、6か所の支社・営業所を展開することで、地域に密着したサービスを提供しています。

お客さま目線を大切に、質の高いサービスと圧倒的な業界シェアを追求し、地域社会に欠かせない存在として成長を続けております。

株式会社ユニオンテック

弊社は広告に関わる製作、施工、LED化、修繕、保守管理等をメインとする会社で、北海道内外の広告代理店様、製作会社様等数多くのお客様に支えられております。

企業理念は、お客様の持つイメージを形にし、信用、信頼をベースに勤めることです。

このたびのJAFRA入会を期に、今まで以上に謙虚な気持ちを忘れず、安心、安全、高品質を追求して参ります。

株式会社フォトフィールド

弊社は、IJ出力・ラミネート・パネル製作などの広告制作をスタートし、造作や現場施工など事業展開を行っております。

2000年から医学会PCO業務を機に、イベント業務も幅広く行っており、デジタルサイネージやプロジェクションマッピングなどの分野にも注力しております。

JR関連としては、媒体点検業務や、電飾媒体のLED化、各種意匠交換などに携わっております。鉄道見張員の有資格者も在籍しております。

編集後記

毎年、1月初旬にその年のお守りをいただくべく、神社仏閣へ赴くのですが、ここ数年は、旅先の地方の神社にてお守りをいただいていた（お守りは買うものではなく神様からいただくものだそうです）。今年は久々に、都内の某神社へ参拝したのですが、その授与金が800円とのことで、前回500円だったのに300円も値上がりした！1.6倍になった！と驚きました。神様からのいただきものなので、「やっぱり結構です」とは言えず、物価の高騰が神様の世界にまで！と驚きを隠し、震えながらいただいてまいりました。よい年になりますように。皆さまの今年受けた初衝撃、教えてください。

●メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。 information@j-jafra.jp



●会員社の代表者、他が変更になった場合は、ホームページ(<http://j-jafra.jp>)の「各種届出書類」に変更届がありますので、ご記入の上、事務局宛にお送り下さい。ご協力をお願いします。

